

(様式第1号)

指摘事項に係る措置状況報告書

子ども部子ども課

監査期間 平成30年 8月16日から
平成30年11月22日まで

指摘事項	措置状況
(1) 民間保育所運営費（人件費・管理費・給食費）補助金	
正規職員又は臨時職員の給与及び通勤手当等の各種手当並びに社会保険等事業主負担において、報告数値の入力誤りや市の基準の適用を誤ったことにより、補助対象経費として認められる金額を超えて、過大に補助金を交付しているものがあつた。	通勤距離の測定に市の指定するツールを使用していない、育休期間分等の日割り計算を行っていないなど、基本事項の確認不足により、計上誤りが多く発生していました。通勤距離の測定については、平成30年12月の通勤手当からMapFanを利用した測定に是正したことを確認しました。今後は、留意点を確認するためのチェックリストを作成して園と共有し、報告前に確認をすることで、
補助金額は市の基準により算定した人件費が上限となるため、過支給分の補助金については返還等の措置をとるとともに、引き続き保育園への適正な実績報告の指導や補助金額算出の確認に努められたい。	認識違いの是正及び入力誤りの防止を行い、適正な補助金申請と交付に努めてまいります。 補助金の過大支給分については、30年度民間保育所運営費（人件費・管理費・給食費）補助金変更交付申請時に返還（30年度分を減額調整）するよう指導しました。 返還額は4園全体で903,032円です。
	また、適用する市基準の複雑さが、基準の適用誤りや入力誤りの一因となっているため、近隣市の状況を調査しつつ、基準の見直しを含めた補助金事務の簡素化（複雑さの解消）を検討してまいります。
(3) 保育対策等促進事業費補助金	
補助金の実績報告書及びその添付資料を確認するも、支払いの証拠となる領収書等の添付がされていないため、補助金が補助対象事業に使用されているかのチェックができないものがあつた。	領収書等を添付するようにとの指導が徹底されていませんでした。指導を徹底し、補助対象の明確化を図ってまいります。
補助対象の明確化を図るため適正な事務処理をされたい。	

- (注) 1 「指摘事項」の欄は、「財政援助団体等監査の結果」の「4 監査の結果」に記載された各課の指摘事項を転記してください。
- 2 「措置状況」の欄は、措置の内容を記載するとともに、措置年月日が特定できるものについては、その日付を記載してください。
- また、措置の内容については「適正に処理しました。」等の抽象的な表現は避け、具体的な措置状況を記載してください。